

## 第3章 高齢者施策の方向性

### 1 計画の基本理念

#### (1) 基本理念

### **「互いに支え合い、自分らしくいきいきと暮らせるまち」**

#### <基本的な考え方>

本区では近年の高層マンション開発に加え、東京 2020 大会後の晴海地区での住宅開発に伴う人口増加が続いており、高齢者人口も他の年齢区分（年少人口、生産年齢人口）と比べると、伸びがゆるやかであるものの増加しています。

また、高齢化率は東京都平均よりも低い割合が続いていますが、我が国の高齢化がピークを迎えるといわれる令和 22（2040）年には、令和 6（2024）年現在、本区における人口の4割を占める 35～54 歳が高齢期にさしかかり、高齢化が進行することが予想されています。

さらに、要介護・要支援認定者総数は増加傾向にあることから、今後も本区の人口増加に伴い医療・介護需要は一層高まると考えられます。そこで、元気なうちから健康づくり、社会参加、生きがいづくりなどにより高齢者が心身ともに健康な状態を維持し、健康寿命を延伸する取組が重要となります。

令和 4（2022）年度に実施した生活実態調査では、要介護・要支援認定を受けていない高齢者のスマートフォン利用率について、比較的高い水準ではあるものの、年代が上がるごとに利用率の減少が見られました。一方、利用率と反比例して年代が上がるごとにスマートフォン等の操作に関する講座へのニーズが高くなることが確認されました。また、新型コロナウイルス感染症による生活の変化についての回答では「外出を控えるようになった」、「友達・親戚付き合いが減った」と答える方が多く、コロナ禍においてフレイル状態に陥りやすい状況が伺えます。

第8期計画では、計画の基本理念である「互いに支え合い、自分らしくいきいきと暮らせるまち」に基づき、中央区スタイルの地域包括ケアシステムとして国の示す地域包括ケアシステムの5つの構成要素（住まい・医療・介護・予防・生活支援）に「認知症ケア」を加え、「健康づくり（介護予防）」、「生活支援」、「認知症ケア」、「医療」、「介護」、「住まい」の6つの分野ごとに基本目標を掲げ、施策を実施しました。各分野における施策の事業目標はおおむね達成されていますが、多様化しているニーズに対応するために地域住民・団体・企業などのさまざまな主

体のより一層の参画をもって、高齢者施策を進めることが課題となっています。

さらに第8期計画期間中ではコロナ禍による外出自粛などの行動制限により、多くの高齢者が大きな影響を受けることとなりました。今後は感染症対策を取り入れた視点から高齢者施策を展開していく必要があります。

国においては、「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が令和5（2023）年6月に成立し、認知症施策を策定・実施することは地方公共団体の責務とされました。

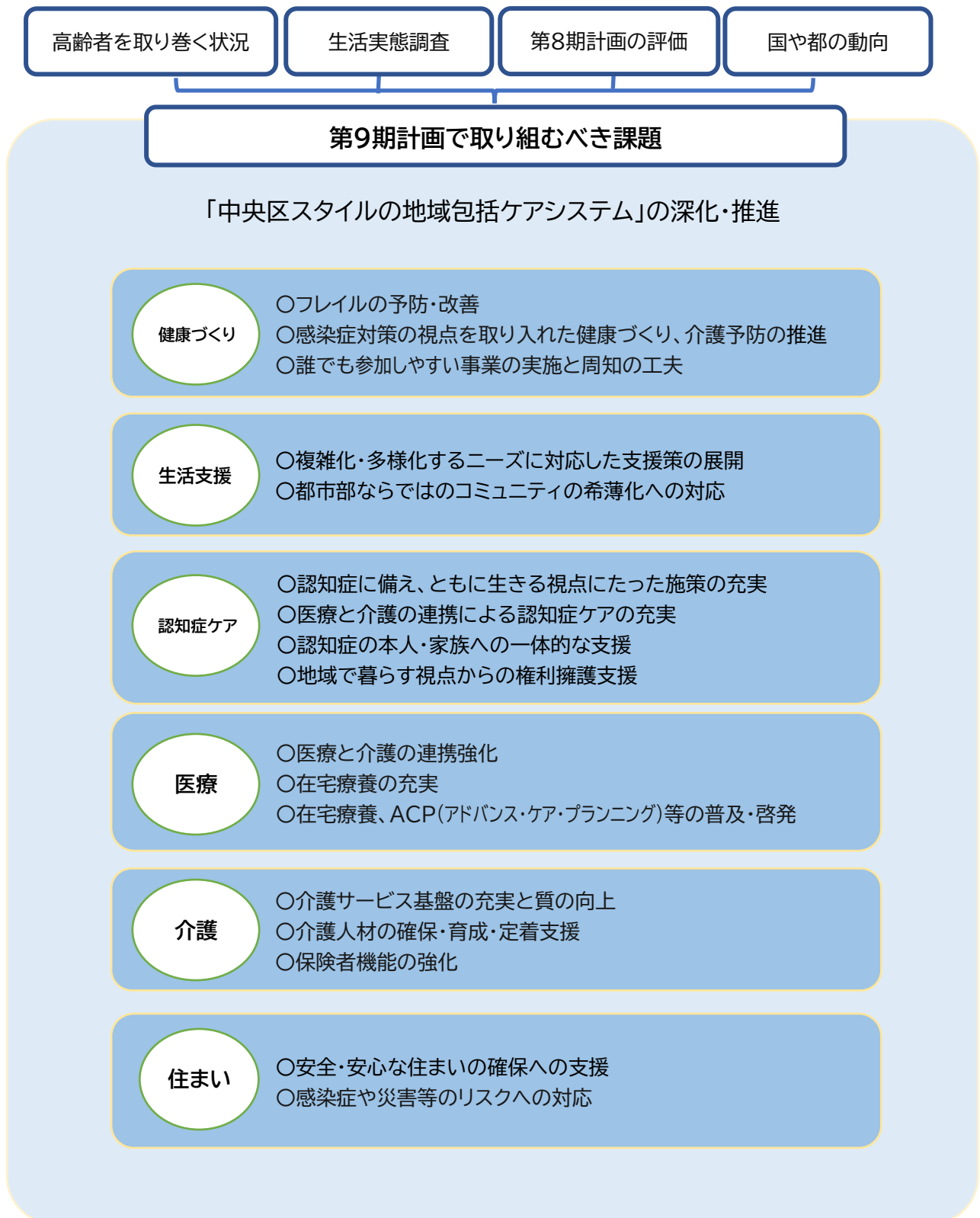
また、「地域における医療及び介護を総合的に確保するための基本的な方針」が令和5（2023）年3月に見直され、団塊の世代が全て75歳以上となる令和7年（2025）年以降、生産年齢人口の減少の加速等を見据え、国民の視点に立った医療・介護の提供体制を構築し、国民一人一人の自立と尊厳を支えるケアを将来にわたって持続的に実現していくことが医療及び介護の総合的な確保の意義とされました。

このような課題を踏まえ、第9期計画では第8期計画の基本理念「互いに支え合い、自分らしくいきいきと暮らせるまち」および基本目標として掲げた「健康づくり（介護予防）」、「生活支援」、「認知症ケア」、「医療」、「介護」、「住まい」の6つの柱を継続し、中央区スタイルの地域包括ケアシステムを深化・推進していきます。

また、令和22（2040）年を見据え、高齢者が医療や介護に頼らない健康な状態を維持できるよう、健康づくり（介護予防）への取り組みを推進するとともに、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に取り組みます。

地域共生社会の実現に向け、地域のさまざまな担い手や関係機関が連携して高齢者を見守り、支え合い、助け合うことができる体制づくりに取り組み、高齢者が住み慣れたまちでいきいきと暮らし続けられるよう、今後3年間の高齢者施策を推進していきます。

第9期計画では、第8期計画の評価や生活実態調査など、さまざまな状況から見えてきた課題を踏まえ、施策を展開していきます。



## 2 計画の基本目標

---

計画の基本理念を実現するため、第9期計画における課題を踏まえ、6つの柱を基本目標に施策に取り組んでいきます。

### 目標1 健康づくり(介護予防)

健康寿命を延伸するため、健康づくり(介護予防)と社会参加を推進します

### 目標2 生活支援

互いに支え合う地域づくりを推進します

### 目標3 認知症ケア

認知症の人もそうでない人も、希望を持って暮らせる認知症にやさしい社会をつくれます

### 目標4 医療

介護が必要になっても、自分らしく生活できる在宅療養支援を推進します

### 目標5 介護

介護サービスの質の向上と人材の確保を推進します

### 目標6 住まい

安心して生活できる住まいの確保を支援します